

2022年1月25日

各 位

会 社 名 Nexus Bank 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 江口 譲二
コード・上場 4 7 6 4 ・ J A S D A Q
問 合 せ 先 専務取締役 正司 千晶
電 話 番 号 0 3 - 5 2 5 9 - 5 3 0 0 (代表)

公認会計士等の異動に関するお知らせ

当社は、本日付で当社の会計監査人であるRSM清和監査法人より、当社との監査契約について、2021年12月期の会計監査業務終了の時をもって、会計監査人を退任する意向である旨の通知を受領いたしました。これにより、金融商品取引法第193条の2第1項及び第2項の監査証明を行う公認会計士等の異動が生じる予定であるため、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 退任予定の年月日

2022年3月28日（第26期有価証券報告書提出予定日）

2. 退任予定の公認会計士等の概要

(1) 名称	RSM 清和監査法人
(2) 所在地	神戸事務所 兵庫県神戸市中央区海岸通8 神港ビルディング1階
(3) 業務執行社員の氏名	福井 剛、高橋 潔弘

3. 退任予定の公認会計士等の就任年月日

2016年4月26日

4. 退任予定の公認会計士等が直近3年間に作成した監査報告書等における意見等

該当事項はありません。

5. 退任予定に至った理由及び経緯

2021年10月に、当社の会計監査人であるRSM清和監査法人より、今般の監査法人をめぐる環境が厳しい中、同法人内において、これまで以上に当社グループ監査の重要度が一層高まっており（特に韓国のJT親愛貯蓄銀行株式会社の当社グループ内に占める売上規模が拡大しており、グループ監査として監査手続をより一層追加して実施する必要性が高まっている）、主に当

社の監査上必要な監査品質を維持するための高い専門性や監査工数の増大を踏まえると、現在の同法人のリソースでは適切な監査チームの編成が困難となる見込みであるとの理由から、2022年12月期の監査契約継続に消極的な姿勢が示されました。

以降、両社間で協議を継続してまいりましたが、本日付にてRSM 清和監査法人より当社との監査契約について、2021年12月期の会計監査業務終了の時をもって、会計監査人を退任する意向である旨の通知を受領いたしました。

6. 上記5.の理由及び経緯に対する意見

(1) 退任する公認会計士等の意見

上記5.に記載のとおりであります。

(2) 監査役会の意見

止むを得ないと判断しております。

7. 今後の見通し

当社は、RSM 清和監査法人との協議と並行して、日本公認会計士協会への相談並びに大手監査法人を中心に複数の監査法人に監査引受けの打診を行っており、現在も後任の会計監査人の交渉は続けておりますが、2022年3月15日開催予定の当社の定時株主総会にて、当社とJトラスト株式会社との株式交換契約の承認がなされた場合には、当社は会計監査人を設置する必要がなくなる予定であり、会計監査人の選任が不要となります。

よって、当社とRSM 清和監査法人の間では、当社とJトラスト株式会社との株式交換契約の承認の結果が明確になったのち、監査契約の取り扱いにつき協議を行う予定で合意しております。

以 上